生物材料及び関連データの利用及び配布に関する原則

1. 利用及び配布に関する公平性の担保

1.1 バイオリソースセンターにおける審査の実施

バイオリソースセンターは、神戸大学医学部附属病院の倫理審査委員会に上程する案件を事前に審査し、生物材料及び関連データの提供に相応しいかの検討を行う。

1.2 審査の公平性

神戸大学医学部附属病院の研究倫理審査委員会は、「利益相反マネジメントポリシー」を理解し、審査対象となる研究機関等との利益相反が無いことを利益相反委員会に届け出ている者より選定する。

2. 「臨床研究に関する倫理指針」に基づく倫理審査委員会の承認

2.1 倫理審査委員会の承認

バイオリソースセンターは、生物材料及び関連データの利用を希望する共同研究者との研究計画書が倫理審査委員会に承認された共同研究契約案件のみ、バイオリソースセンターで収集した生物材料及び関連データの配布を行う。

ただし、案件によっては共同研究者が所属する親組織の倫理審査委員会の承認を受けた後に、自施設の倫理審査委員会の確認をもって承認されたと見なすことが有る。

3. 共同研究契約書の締結

3.1 法的拘束力のある文書の締結

バイオリソースセンターは、共同研究契約書の法的拘束力の締結を確認された案件のみ生物材料及び関連データの配布を実施する。

2024年6月10日制定

神戸大学医学部附属病院バイオリソースセンター
センター長 松岡 広